

見て！聞いて！

面接官はココを見る！

チェックポイントを知って対策！

職場見学や面接試験対策などの活動で、充実した夏休みを過ごせましたか？
応募先の絞り込みなど、就職活動において自分の人生を大きく左右する大事な時期になってきました。

やらなくてはならない事は沢山ありますが、今こそ頑張ってお取り組みください。
面接官がチェックするポイントを知り、面接の対策をすることも大切です。

試験当日は自信を持って挑めるよう、色々な人からアドバイスをもらい、練習を重ねましょう！



話し方のチェックポイント

- 言葉遣い（丁寧語・敬語）
- 明るさ、元気さ
- 語尾までしっかり話す
- 話すスピード
- 声の大きさ（メリハリ）
- 聞きやすさ（会話のテンポ）

態度のチェックポイント

- 挨拶・お辞儀
- 身だしなみ（清潔さ）
- 目線（アイコンタクト）
- 表情（笑顔・愛想）
- 姿勢
- 落ち着き（身振り手振り）

話す内容のチェックポイント

- わかりやすさ
- やる気や意欲が感じられる
- 具体性・説得力
- 自分の言葉で話せている
- 質問への整合性
- 企業をよく調べている
（経営理念、取扱商品等）

PRポイントはココ！

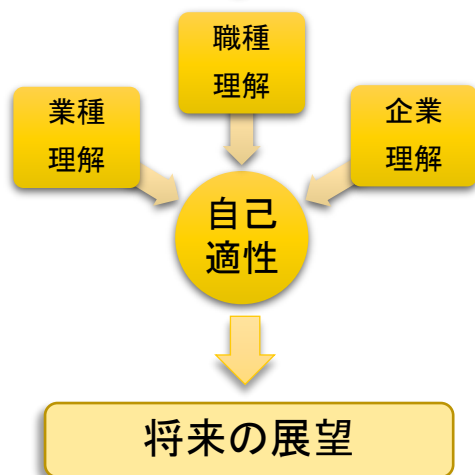
面接官であったとしても、受験者の能力差を短い時間で計るのは難しいことです。しかし、意欲の差を知ることは可能です。継続して働き、将来的に活躍してくれる人かを面接で判断しています。面接時には「意欲」と「**なりたい自分の将来像**」を自分の言葉でしっかりと伝えるようにしましょう。それには志望動機と自己PRが大きく関わっています。詳しくは次のページで確認しましょう！

志望動機 の組み立て方

POINT① 「どこに魅力を感じたのか」

POINT② 「自分らしさのどこを仕事に活かせるか」

POINT③ 「どのように会社貢献できるのか」



* 業種理解

・希望する業種の産業動向や、興味を持ったきっかけ等

* 職種理解

・職務内容や、必要な能力、いずれ必要となる資格等

* 企業理解

・企業の理念や特徴的な事業内容、個別化された魅力

* 自己適性

・企業が求める人材像に合う、自分の資質能力

* 将来の展望

・なりたい姿や活躍したい内容など、夢や目標

よく調べているかで興味・関心の度合いが分かり、志望度の強さ＝意欲があると感じられます。

自己PR の組み立て方

POINT① 「自分の性格の長所」

POINT② 「自分のセールスポイント」

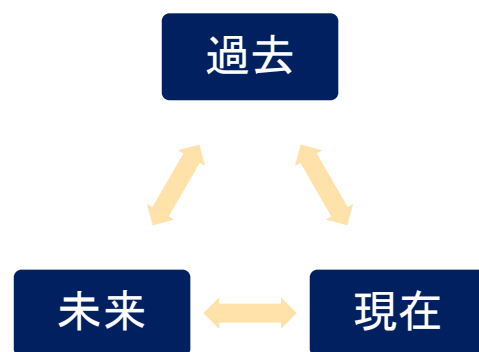
POINT③ 「趣味、特技、得意なこと」



「過去」「現在」「未来」の枠を考え組み合わせることで、より具体的で説得力のある受け答えができるようになります。

<具体的で説得力のある受け答えのために>

- ・過去のエピソードを加える
- ・数値で表現できる内容には数値で答える
- ・裏付けのある話をする
- ・客観的な評価を加える など



自分自身がその仕事に対し将来性を備えていること(自分の適性)を、これまでの努力や身に付けた力を踏まえてアピールしましょう！

志望動機・自己PRの組み立てのカギは「自己分析」です。
企業は「一緒に働く人は、どんな人か」を重視しています。
あなたの魅力が伝わるように、まとめましょう！